

「大津の京阪電車を愛する会」

第 8 回 総 会

日 時 平成 25 年 6 月 28 日 (金)
14 時～
場 所 明日都浜大津ふれあいプラザ
視聴覚室

議 事 次 第

- 1 開 会
- 2 諸般の報告
- 3 会長挨拶 (林会長)
- 4 議 案
 - ① 平成 24 年度の事業報告及び収支決算について
 - ② 平成 25 年度の事業計画(案)及び収支予算(案)について
 - ③ 役員を選任について
- 5 その他
- 6 閉 会

議案第 1 号 平成 24 年度の事業報告及び収支決算について

平成 24 年度の事業報告（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

1. 会員の拡大

現会員及び新規会員に対し、各種割引等の特典が受けられる会員証の発行、また、ホームページ等を使つての愛する会への会員募集を行ったところ、県外からの会員数も増加し、平成 24 年度末の会員数は前年度比 38 名（61 口）増の 1,060 名（1,113 口）となった。

2. 会員用一日乗車券、普通乗車券綴り、会員証等の配布

本会の会員あてに、オリジナルデザインの会員用京阪大津線一日乗車券を会費 1 口当たり 2 枚、または普通乗車券の 6 枚綴りを 1 セット、また、オリジナルデザインの会員証を 1 枚配布するとともに、イベント開催のお知らせや新聞等全会員に配布した。

3. 大津っ子まつり参加事業「子どもお茶会」

大津で喫茶の習慣が始まったことを広く知ってもらうため、大津っ子まつりで PR し、子ども向けのお茶会の体験教室を実施した。当日は、お茶の作法を学びながら、多くの子どもたちがお煎茶とお菓子を楽しんだ。約 230 名の参加があった。

4. 大津の京阪電車を愛する会会員向け感謝祭

8 月 25 日（土）に本会の会員限定の感謝祭を京阪電車錦織車庫にて開催した。車庫の見学ツアーや電車の運転体験、マスコンの操作を体験してもらった。また、参加者の方にイラストを描いてもらい、そのイラストを貼り付けた電車の運行も行い、本会の PR に努めた。122 名の参加があった。

5. 湖都古都 大津けいはんタイムスの発行

京阪電車石坂線 100 周年を記念し、例年よりも発行部数を増やし、10,000 部発行した。100 周年にちなんで、「大津の町と 1 世紀」と題して、町と大津線の 100 年をたどった記事や、かるたにちなんだ記事が掲載され、かるたの聖地としての近江神宮の紹介等がされた。

会員や京阪沿線の駅や観光地、施設等に配布した。

沿線情報やイベント情報はボランティア記者によって取材・編集され、大津線の新たな魅力発信につながる内容となっている。

6. ボランティア企画～近江神宮 de 散策&かるた大会～
漫画「ちはやふる」にちなんで、かるたの聖地でもある近江神宮で午前からはやふる複製原画展の見学と近江神宮勸学館で、かるたのデモンストレーションを見学し、午後からは、同行会の指導のもと「百人一首かるた大会」をおこなった。
参加者 41名
7. 日本一細長い美術館 「石坂線みんな de 文化祭」
3月17(日)から3月30日(土)の期間、京阪電車大津線沿線の学校や施設の美術作品(写真・絵画等)を車内に展示した特別電車を運行した。今年石坂線100周年にちなんだ作品が多く出展された。電車のラッピング時には多くの出展した学生やボランティアが協力した。
8. 湖都古都おおつ電車 DE 落語&ビア
3月23日(土)に京津線浜大津駅-四ノ宮駅-坂本駅間(昼の部)1便と京阪石山坂本線坂本駅-石山寺駅間(夜の便)1便において、京阪電車内でプロの落語家、笑福亭仁嬌さんと笑福亭嬌太さんの落語を聞きながら、ビールや熱燗を飲んでいただける「湖都古都おおつ電車 DE 落語」を2便運行した。本会会員の方と一般募集とボランティアを併せて119名の方にご参加いただき、大いに盛り上がった。
毎年、楽しみに参加される常連さんもできている。
9. NHKドラマ石坂線物語
NHK大津放送局が地域に密着し、石坂線を舞台にしたショートドラマをそれぞれの季節に3本制作された。その撮影時には多くの役員やボランティアがエキストラとして参加し、ドラマの撮影に協力した。
10. 役員会の開催
本会を適正に運営していくため、平成24年度は4回の役員会を開催した。
11. ボランティア会議の開催
7回開催し、多くのイベントにも参加した。

平成 24 年度 収支決算書
(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

1 収入の部

科 目	予 算 額	決 算 額	説 明
繰越金	32,218	32,218	前年度繰越金
会 費	2,226,000	2,226,000	会費 @2,000×1,113 口
その他収入	232,782	198,702	利子収入、イベント参加料等
合 計	2,491,000	2,456,920	

2 支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	説 明
乗車券	1,090,000	1,087,120	1 日乗車券@500×466 口×2 枚 普通乗車券@960×647 口
事業費	650,000	549,560	大津っ子まつり 40,440 円 感謝祭 13,700 円 大津けいはんタイムス 205,130 円 カルタ大会 85,650 円 みんなde文化祭 96,679 円 落語電車 107,961 円
報償費	140,000	132,655	ボランティア交通費等 ホームページ管理費
事務所費	60,000	60,000	スモールオフィス借上料(年間)
印刷製本費	60,000	76,155	会報・会員募集チラシ等印刷 費
通信運搬費	240,000	226,148	郵送料・電話代・インターネット 代
雑 費	70,000	75,645	消耗品等購入費 振込手数料
予備費	181,000	0	
合 計	2,491,000	2,207,283	

次年度繰越金 249,637 円

監査報告書


「大津の京阪電車を愛する会」平成24年度の会計（平成24年4月1日～平成25年3月31日）を監査した結果、当該期間については関係書類、支出帳票及び通帳とも適正に処理されていました。


しかしながら、平成25年4月1日、5日、15日及び26日に使途不明の出金があり、またその後5月21日に相当額が入金されていることから、その理由について大津市に説明を求めたところ、市担当職員の私的流用とその返金であるとの説明及び謝罪がありました。

当該職員に対しては5月29日付けで市から処分がなされたとのことでしたが、会員からの会費を主な財源とする当会資金を私的に流用されたことについては、当該職員の行為はもとより、流用を可能とした管理体制も組織としてあるまじきものであり猛省を促すものです。

今後、二度とこのようなことが無いよう、綱紀粛正に万全の措置を講じられ、適正な処理を行われたい。

平成25年6月3日

監事 竹内基二 

監事 吉本美枝子 

議案第2号 平成25年度の事業計画(案)及び収支予算(案)について

平成25年度の事業計画(案) (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

1. 事業実施の方針

本会の会員の維持及び拡大を進めるとともに、京阪大津線の利用促進を図るため、平成25年度においても、下記のような事業を展開していく。今年度も引き続き事業ごとに企画・運営の担当を配置し、ボランティアスタッフによる自主運営企画も展開する。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 会員の拡大

本会の活動や会員特典を積極的に広報するため、引き続き会員募集チラシを各駅や公共施設に常備するとともに、京阪大津線沿線の企業の勧誘をおこなうとともに大津市外からの会員数を増やすため、京阪本線へも「大津けいはんタイムス」を設置する。また、ホームページ上でも活動内容の紹介や事業報告を行い、広く会員募集を行っていく。

(2) 会員特典の充実

会員特典としてオリジナルデザインの日乗車券の他に普通乗車券綴り(160円区間×6枚)を選択できるようにし、各会員のニーズに合ったものにするほか、枚方パークの入園優待券を春・秋に計4枚配布する。

(3) 大津っ子まつりへの参加

「子どもお茶会 ～おいしい日本茶の飲み方を学ぼう～」の開催
5月19日(日)日本史上大津で喫茶の習慣が始まったことを広くPRするため、子ども向けのお茶会体験ブースを設ける。

また、大津の京阪電車を愛する会の紹介や会員募集も行う。

(4) 大津の京阪電車を愛する会感謝祭の開催

会員限定の「大津の京阪電車を愛する会感謝祭」を開催する。
錦織車庫内の見学ツアーや車庫内での電車運転体験を実施し、本会のラッピング電車の製作も行う。

(5) イベント電車

①平成19年度から実施している「湖都古都おおつ。電車DE落語」を今年度も実施する。

②ボランティアスタッフによる京阪電車を使ったイベントを企画の段階から

行い、今まではとは違った視点で新たなイベントを実施する。

(6) 電車の絵コンクール

はがきに描いた京阪電車の絵を募集し、審査後、明日都に展示する。
最優秀作品は次年度からの会員証と 1day 切符のデザインとする。

(7) 大津けいはんタイムスの発行及び配布

けいはんタイムスを 6,000 部発行し、会員や京阪の主要駅等に配布する。

(8) 役員会の開催

本会を適正に運営していくため、年間 4 回を目途に役員会を開催する。

平成 25 年度収支予算書 (案)
(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

1 収入の部

科 目	予 算 額	説 明
繰越金	249,637	前年度繰越金
会 費	2,200,000	会 費 @2,000×1,100 口
その他収入	140,000	イベント参加料等
合 計	2,589,637	

2 支出の部

科 目	予 算 額	説 明
乗車券	1,073,600	会員用 @500×2 枚×440 枚 会員用 @960×660 枚
事業費	695,000	大津っ子まつり 60,000 円 愛する会感謝祭 15,000 円 ボランティア企画電車 100,000 円 落語電車 120,000 円 大津けいはんタイムス 180,000 円 電車の絵コンクール 70,000 円
報償費	140,000	ボランティア交通費等 ホームページ管理
事務所費	60,000	スモールオフィス借上料(12ヶ月)
印刷製本費	220,000	会員証・1day切符等印刷費, コピー代
通信運搬費	240,000	郵送料・電話代・インターネット代
雑 費	80,000	封筒等消耗品購入費 郵便振込手数料
予備費	231,037	
合 計	2,589,637	